

# にしあいつ



## チームの優勝を目指し熱戦

- P2～3 廃校の今後を考える
- P4～5 いつまでも健やかに長生きを  
-野沢・尾野本地区敬老会から-
- P6～7 「全量全袋検査」は  
ご協力ください
- P8～9 9月町議会定例会報告
- P10 -シリーズ- 伝承員「技」紹介



# 廃校の今後を考える



旧 尾野本小学校



旧 新郷小学校



旧 群岡小学校



旧 群岡中学校



旧 黒沢小学校



旧 奥川小学校



旧 野沢小学校（現 西会津小学校）



旧 奥川中学校体育館

昭和30年代、西会津町には中学校6校、小学校7校、その他分校が20校近くありました。それからおよそ50年がたち、学校としての役割を終えました。各施設は、多くの皆さんの思い出が詰まった「学び舎」であり、長い間地域のシンボルとして愛されてきました。皆さんも廃校の利活用について考えてみませんか？

廃校の利活用・処分には大きく分けて次の4つの方法が考えられます。

- ① 地域による利活用
- ② 公共施設
- ③ 団体・企業への貸与
- ④ 解体

## ■ 地域での利活用は？

地域の宝であった学校。まずは地域の皆さんによる地域での利活用案はないか。それを探るため、昨年8月と11月の2回、各地区で座談会を開催しました。座談会ではさまざまなアイデア（参考1）が出されましたが、地域での活用というよりは、公共施設あるいは企業、団体などによる利活用を想定した意見が多く、一方で「校舎を使って何かしようという元気はない」、「活用も解体も町に任せる」といった意見もありました。

〔参考1〕座談会での主な意見

野沢地区	○役場庁舎
尾野本地区	○農業関連施設
	○福祉関連事業所
	○講堂の保存と有効活用
群岡地区	○農業関連施設
	○企業誘致
新郷地区	○解体
	○芸術村との連携 (民俗資料館等)
	○福祉施設
	○不登校児受け入れ施設
奥川地区	○解体
	○奥川支所

〔参考2〕小学校耐震診断結果

学校名		耐震診断結果 (Is値)
野沢小	校舎	耐震補強済み
	体育館	耐震補強済み
尾野本小	校舎	0.230 (Dランク)
	講堂	未実施
群岡小	校舎	0.340 (Cランク)
	体育館	0.247 (Dランク)
新郷小	校舎	0.452 (Cランク)
	体育館	0.604 (Bランク)
奥川小	校舎	0.462 (Cランク)
	体育館	0.140 (Dランク)

Aランク：大地震時に倒壊・崩壊の危険性が少ない  
 Bランク：大地震時に倒壊・崩壊の危険性は少ないが施設機能が失われる恐れがある  
 Cランク：大地震時に倒壊・崩壊の危険性がある  
 Dランク：大地震時に倒壊・崩壊の危険性が高い  
 ※大地震＝震度6強を想定

西会津町廃校施設等利活用計画



**旧野沢小、旧奥川小は  
役場・公民館に**  
 まず旧野沢小学校には、西会津小学校が新校舎へ移転する平成27年度以降、役場庁舎および公民館機能を移転する計画です。現在の役場庁舎は老朽化が著しく、大地震が発生した場合に防災拠点としての機能を果たせない危険性があること、また公民館は駐車場が狭く、多くの町

“もったいないから活用すべき”  
 とは思っても、地域が高齢化していることや維持管理などを考えれば、確かに地域での活用は簡単なことではありません。そこで町では、座談会での意見をもとに、現時点での各廃校施設の利活用や処分の方向性を定めた「西会津町廃校施設等利活用計画」を策定しました。その内容は上表のとおりです。

**「問い合わせ先」**  
 企画情報課 ☎45-45336

**「廃校活用は、地域の声で」**  
 現時点で「未定」となっている施設については、地域への影響や費用対効果などを考慮しながら、具体的な利活用方法を決定していきますが、いずれの施設も耐震性(参考2)の問題を抱えており、有効な利活用方法を見いだせない場合、最終的に「解体」を選択することになります。今後どのような決定をするにも、重要なのは「地域の声」です。町では今後も皆さんから意見をいただきながら検討していきます。

民が集まる施設としては不便なことなどの問題を解消するための移転計画です。  
 次に旧奥川小学校については、座談会での意見を踏まえ、奥川支所および公民館分館、奥川診療所機能を移転します。奥川支所についても老朽化に加え駐車場が狭く、また奥川マラソンをはじめ、地域づくり活動の拠点となっているのが旧奥川小学校周辺であることなどが移転を決定した主な理由です。旧奥川小学校については、国の補助事業により今年度中に改修工事を行い、来年度には移転する予定です。



9月8日に野沢・尾野本地区、9日に群岡・新郷地区、16日には奥川地区のお年寄りを招待しての敬老会が、さゆり公園、旧奥川小学校で盛大に開かれ、長年にわたり町や社会の発展のため尽くされた皆さんの長寿を祝いました。

# いつまでも 健やかに長生きを

長寿を祝い敬老会 —野沢・尾野本地区敬老会から—

今年度は2260人(野沢地区676人、尾野本地区481人、群岡地区424人、新郷地区244人、奥川地区393人、さゆりの園42人)のお年寄りが招待され、いずれの会場でも大勢の方が出席し、出席者同士元氣な顔を合わせ、話に花を咲かせていました。

野沢・尾野本地区の式典では、伊藤町長が長寿を祝うとともに、「町では、高齢化が進む中『健康がいちばん』をキャッチフレーズに食・運動・検(健)診受診を推進しています。現在、町内には11人の百歳以上の方がおられます。長生きのためには健康管理が何よりも大切です。引き続き、住んで良かったと思える町づくりを目指していきますので、今後も健康に留意されご活躍ください」とあいさつしました。続いて記念品の贈呈が行われ、野沢・尾野本地区の敬老会では、白寿が長谷川ヨシノさんの代理の長谷川恵一さん(牛尾)に伊藤町長から贈られました。

米寿、喜寿は、それぞれ代表の新田ヨシエさん(2町内)、齋藤日出子さん(黒沢)に記念品が贈呈されました。また、金婚を迎えられた10夫妻代表の薄上利夫さん・スジ子さんに福島民報社と県老人クラブ連合会から賞状と記念品が贈

# 長寿者 番付

敬老会名簿から  
9月1日現在・敬称略

## 【女性】

齋藤ヒサ (106)	堀越
松崎トシ (104)	さゆりの園
三留モト (103)	6町内
長谷川キシノ (103)	下野尻
三瓶ヨノ (102)	山浦
海老名ハルヨ (102)	3町内
甲斐トヨ (101)	4町内
栗山ハツ (101)	4町内
大沼サクノ (100)	下野尻
渡部美枝子 (100)	上小島
伊藤シゲノ (100)	10町内
齋藤米 (99)	3町内
高橋ツギノ (99)	堀越
成田リキエ (99)	上野尻
五十嵐ハル (99)	上野尻
伊藤エタ子 (99)	7町内
佐藤トク (98)	白坂
長谷川ヤチヨ (98)	さゆりの園
長谷川ヨシノ (98)	牛尾
佐藤ハナ (98)	極入
渡部久子 (98)	黒沢
佐藤ミカ (98)	橋屋
藤原文 (98)	芝草
渡部とし (98)	8町内

## 【男性】

安部寅次 (98)	上野尻
二瓶喜八 (97)	西原
廣瀬勝 (97)	上野尻
猪俣三郎 (97)	極入
沼澤東吾 (97)	牛尾
海沼清次 (97)	樟山
渡部喜一郎 (97)	新村
伊藤信市 (96)	塩
仲川徳右衛門 (95)	平明
中島駒雄 (94)	上野尻
齋藤實 (94)	さゆりの園
石田武八 (94)	小綱木
佐藤傳 (94)	熊沢
佐藤佐 (94)	出ヶ原
山形久治 (93)	9の2町内
齋藤光衛 (93)	上野尻
市橋源二 (93)	上野尻
宮川兵七 (93)	9の1町内
山本琴士 (93)	7町内
渡部武彦 (93)	松尾
矢部不二雄 (92)	中ノ沢
小瀧虎久 (92)	大久保
折笠富士雄 (92)	縄沢
安部興四郎 (92)	山口
齋藤吉三 (92)	5町内
伊藤廣吉 (92)	堀越
江川市之助 (92)	上野尻



【写真】①遊戯を披露する野沢保育所児童／②白寿長谷川ヨシノさんの代理で記念品を受け取る長谷川恵一さん[牛尾]／③米寿の記念品を受け取る新田ヨシエさん[2町内]／④銭太鼓を披露する町老人クラブ連合会女性部の皆さん／⑤喜寿の記念品を受け取る齋藤日出子さん[黒沢]／⑥金婚夫婦表彰を受ける薄上利夫さん・スジ子さん夫妻[上小島]

られ、来賓祝辞の後、出席者を代表し山内榮子さん(9の2町内)が謝辞を述べました。式典終了後には、恒例の余興が行われ、地区の団体の皆さんが舞踊や民謡などを、保育所の子どもたちが、かわいらしい遊戯を披露すると出席者は笑顔で拍手を送り、楽しいひとときを過ごしました。

野沢・尾野本地区の余興では日本空手道・會士館の皆さんによる空手演武が披露されました。会の最後には万歳三唱が行われ、出席した皆さんは、来年の敬老会での再会を誓い合っていました。

## インタビュー

9の2町内 山内榮子さん



▲謝辞を述べる山内榮子さん

いつの間にか敬老会に招待される年齢になり、今年の敬老会では招待者代表の謝辞という大役を仰せ付けられました。当日は謝辞のことが頭から離れず、終始緊張していました。

平成17年に、三代にわたり続けてきた商売をやめ、名残惜しい気持ちと、また何をすればいいのか悩んでいた時期もありましたが、ここの1、2年は民謡やグラウンドゴルフといった趣味を見つけ前向きに楽しく過ごしています。また、郡山に住む孫に届ける野菜づくりも楽しみの一つです。今後も健康が続く限りいろいろなおことに挑戦していきたいと思えます。

# 平成24年産米

## 『全量全袋検査』に

## ご協力ください。

県では、基準値を超える放射性セシウムを含む平成24年の福島県産米を絶対に流通、販売、食用に供さないよう、県内全域で、すべての米の放射線量検査「全量全袋検査」を実施することとしました。

町では、喜多方市、北塩原村、会津川口で農業協同組合および米を取り扱う業者11社と「喜多方地域の恵み安全・安心対策協議会」を組織し、この全量全袋検査の実施に向けた協議を重ねてきました。

町内には2台の検査機器が配置され検査が行われますが、この全量全袋検査は今回初めて実施されるものであり、生産者の皆さんにはお手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。

### 2つの放射線量検査

米を出荷、食用に供するには7ページ図1のように2つの検査を受けることになります。

### 検査①

#### 「モニタリング検査」

モニタリング検査は国が実施するもので、米の出荷の可否を決める検査です。

これは旧市町村単位で3点ず

つの検査が行われ、放射性セシウム濃度が基準値の1000ベクレル以下であれば出荷できることとなります。町では11地区で検査を行い、基準値を超えなければ、それぞれの地区ごとに出荷できることとなります。

### 検査②

#### 「全量全袋検査」

全量全袋検査は県が独自に実施する検査で、ベルトコンベヤー式検査機により30キログラムの紙袋に入った玄米を検査します。

検査の対象は、出荷米だけではなく、自家消費する飯米、縁故米、個人販売米など、すべての米の検査を行います。検査を受ける際は次の作業をお願いします。（検査の流れは7ページ図2）

#### 【出荷米】

農協や集荷業者に販売する米については、地域協議会から配布されたバーコードラベルを米袋の決められた位置に張り付け、例年どおり出荷してください。農協や集荷業者が検査場に搬入し、検査を行います。

#### 【飯米・縁故米・個人販売米など】

飯米、縁故米、個人販売米などの出荷米以外の米もすべて放

射線量検査を受けることとなります。注意点は次のとおりです。

### 注意点①

出荷米と同様、米袋の決められた位置に地域協議会から配布されたバーコードラベルを張り付けてください。

### 注意点②

米袋は、できる限り厚手の新袋を使用してください。なお、くず米などで新袋を使用しない場合は、破れないよう厚手のよく清掃したものを使用してください。

### 注意点③

検査場所は、町内に2カ所あります（7ページの全袋検査場一覧のとおり）。農協や佐藤愿商店に出荷している方は、出荷しているところで検査を受けてください。農協や佐藤愿商店に出荷していない方は、どちらかで検査を受けてください。

### 注意点④

検査を受ける際は、必ず事前に検査場に電話などで連絡をお願いします。

### 注意点⑤

検査場への搬入は、お手数ですが、できる限り農家で行います。



バーコードラベルの張り付け位置

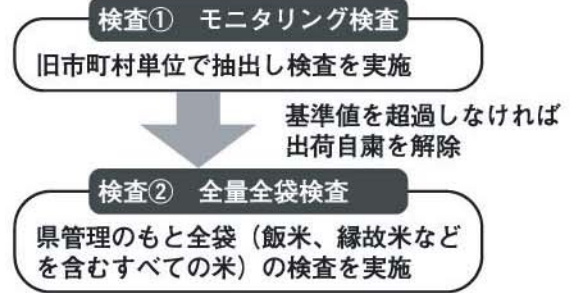


全袋検査場での検査の様相

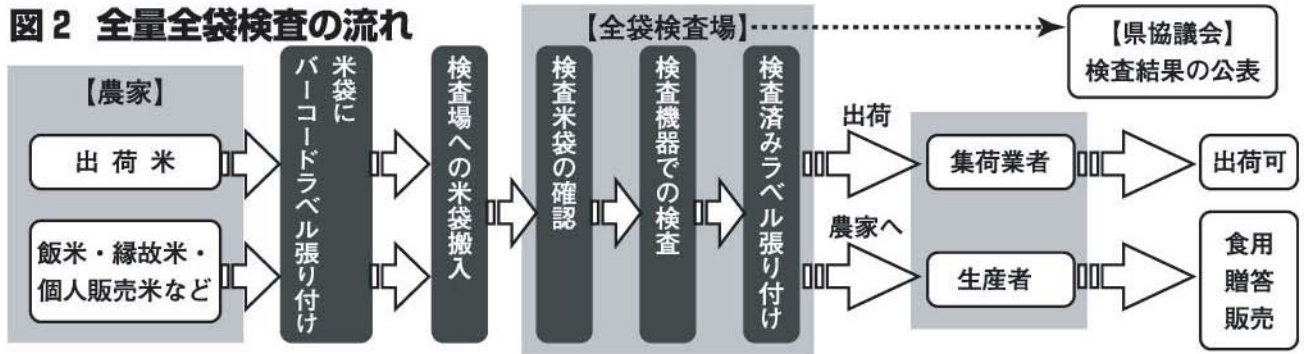
## 全袋検査場一覧

検査場	所在地	電話番号
会津いいで農業協同組合	登世島字西林乙 5178-1	45-2036
佐藤愿商店	野沢字南松原甲 1028-80	45-2102

## 図1 放射線量検査の流れ



## 図2 全量全袋検査の流れ



▶ 精米袋用の「検査済みラベル」



▶ 全袋検査の結果、放射性セシウムが基準値以下の米袋に張られる「検査済みラベル」



### 検査結果の確認

検査場では検査の立ち会いと検査済み米の搬出をお願いいたします。検査場まで搬入いただいた農家の皆さんには「検査協力費」として1袋につき210円をお支払いします。検査協力費は後日、指定口座への振り込みとなります。

検査場への搬入が困難な方は、各検査場にご相談ください。

全袋検査で基準値以下であることが確認された米袋には「検査済みラベル(上右写真)」が張られます。このラベルにはQRコードが印刷されており、携帯電話などで読み取り、県協議会のホームページにアクセスすることで、その米の検査結果を確認することができます。

### 白米で販売される方へ

検査は30キログラムの紙袋に入った玄米でしか受けることができます。精米し、小袋に入れて販売される方には検査済みラベル(上左写真)を無償で配布しますので、次にご連絡ください。

### 【問い合わせ先】

ふくしまの恵み安全対策協議会  
☎024-521-8446

# 9月 町議会 定例会報告

9月町議会定例会は、9月7日から14日までの8日間を会期に開かれ、条例の制定・一部改正、平成23年度歳入歳出決算の認定、平成24年度の補正予算など議案31件、報告1件について審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

## 町政の主要事項 報告から

### 旧奥川小学校 校舎の改修事業

町では昨年度、小学校統合後の廃校施設等の利活用の在り方について地域の皆さんの意見を伺うため、地区ごとに座談会を開催しました。

このうち、旧奥川小学校施設については、現在の奥川支所や公民館奥川分館、奥川診療所などの機能を旧奥川小学校施設に

移転すべきとの地区住民、各種団体の皆さんからの意見が大勢を占めたことから、町でも、その方向で利活用計画を定め、改修の在り方や財源の確保について検討してきました。

そのような中、本年6月下旬に国土交通省所管の補助事業「集落活性化推進事業」の事業募集があり、検討の結果、本補助事業の活用により旧奥川小学校施設の改修が可能であることが判明したことから、事業計画を策定し応募したところ、8月初旬に県を通じ事業採択の内定があったところです。

改修事業の計画事業費は5千万円で、国からは2分の1の2千500万円が補助されることとなります。今回の補正予算に必要額を計上し、本年度末までに改修工事が終了できるような事業を進めていく考えです。

### 町民参加型の健康まつり 「健康がいちばん2012 inにしあいづ「仮称」」

この事業は「食と運動と検診」を相互に連携しながら、町民の皆さんの健康づくり推進を目的として、11月23日に西会津中学校で開催する予定です。

当日は、福島県立医科大学の先生による講演会や、食・運動・検(健)診についての体験発表、

また、地場産品を使用した食事の試食や、運動体験コーナーなどを実施することになっています。多くの町民の皆さんに会場いただき、「健康がいちばん」をキヤッチフレーズに町民の皆さんの健康増進を図るとともに、疾病予防や介護予防などの各種施策を町民の皆さんとともに推進していきたいと考えています。

### ポリオ予防接種

国では、本年9月1日より不活化ポリオワクチンを予防接種法に基づく定期接種として導入しました。

この不活化ワクチンは、病原性を無くしたポリオウイルスを注射により接種するもので、これまでの飲むタイプのポリオワクチンより副作用が少なく、安全性などの面で優れています。半面、価格が高く、医療機関での個別接種になります。

町では、価格の上昇分を含め、従来どおり無料で接種できるように、その費用を今回の補正予算に計上しました。

### 都市等との交流事業

町では現在、沖縄県宮古島市や大宜味村、東京都世田谷区、神奈川県横浜市鶴見区との各種交流事業を行っています。

去る8月4日、5日には「第

35回世田谷区民まつり」に、同日には「横浜市鶴見川サマーフェスティバル」に参加し、町の物産と観光についてPRを行ってきました。

両イベントでは、町の野菜やきのこ類、清酒、車麩などの特産品を販売し、来場者から大変好評を得てきました。

また、「世田谷区民まつり・ふるさと交流会」では、世田谷区の保坂区長をはじめ、ほかの市町村長との意見交換を通して各自治体の特色ある取り組みなどを直接伺え、今後の町づくりに大変参考になったところです。

今後も、都市等との積極的な交流を通して、町の豊かな自然環境をPRし、交流人口の拡大を図りながら、地域経済の活性化につなげていきたいと考えています。

### 緊急雇用創出基金事業 地域雇用再生・創出 モデル事業

この事業は、被災求職者の安定的な雇用を創出する事業を県が全額補助するものです。

町では、都市部との交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、町の特産品の恒久的な販売促進を目的に、顧客と生産者の顔が見えるシステムの構築と、マーケティング能力に

優れた人材を育成することを目指し実施するものです。

具体的には、町の農産物や土産品などの物産販売促進活動、ネットショップの構築・運営、トレーサビリティシステムの構築、商品に関するデータ収集・分析などについて町内の民間企業に委託し実施する計画です。

事業期間は、本年10月から平成27年9月までの3年間で、事業費は総額3千975万6千円です。

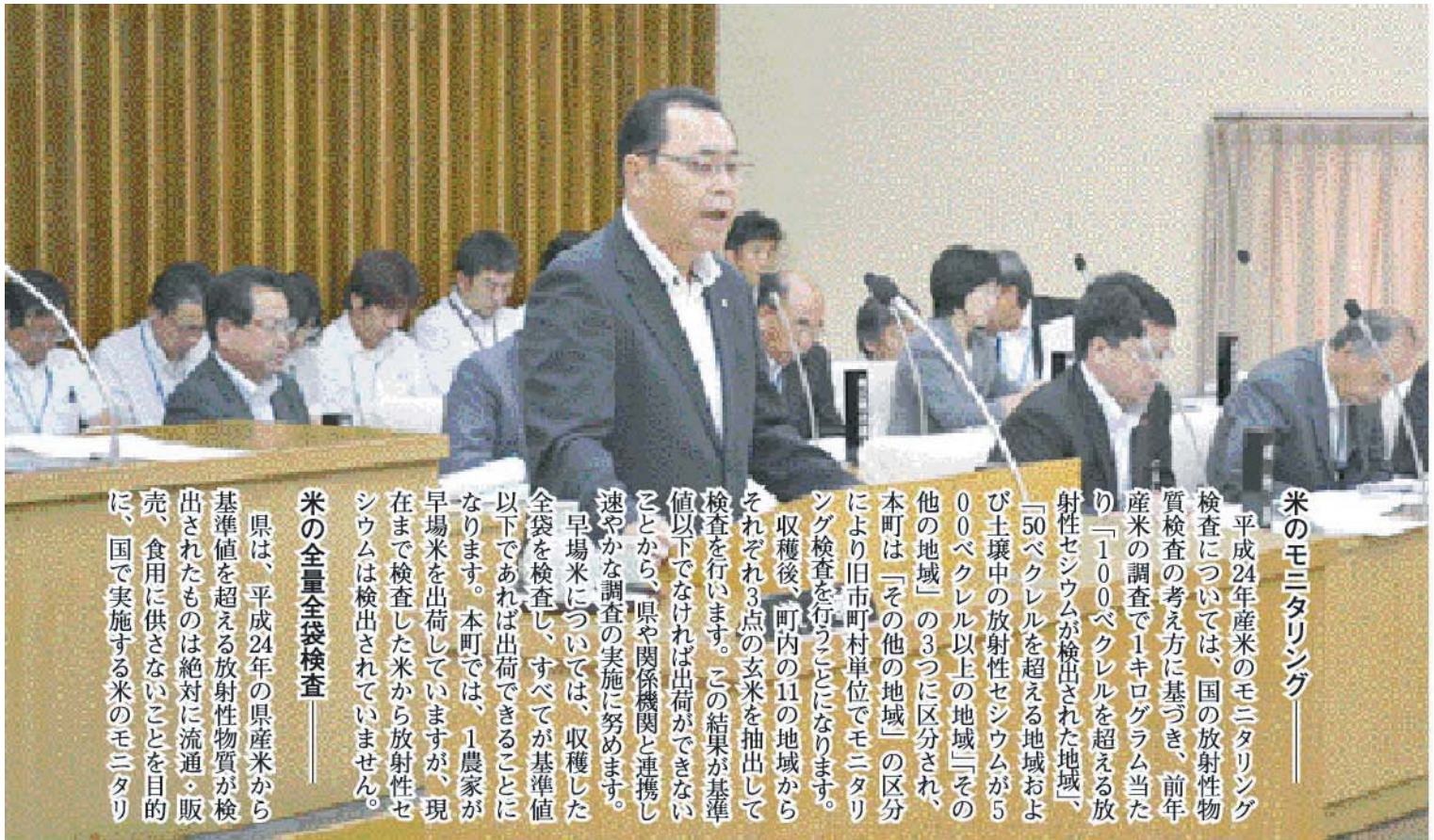
### 食品等のモニタリング

町では、町民の皆さんが自家消費する食品等の安全・安心を確保するため、農作物等の放射性簡易検査を本年3月から実施しているところです。

8月27日まで野菜や井戸水、山菜・きのこ類など93件の検査を実施してきましたが、いずれの食品などからも放射性セシウムは検出されませんでした。

また、放射能簡易検査に係る検査員は、現在、県が直接雇用していますが、その雇用期間が9月30日をもって終了することから、新たに県の補助金を活用し、引き続き検査員2名体制を維持し、食品等のモニタリングによる安全・安心を確保していく考えです。





### 米のモニタリング

平成24年産米のモニタリング検査については、国の放射性物質検査の考え方に基つき、前年産米の調査で1キログラム当たり「100ベクレルを超える放射性セシウムが検出された地域」「50ベクレルを超える地域および土壌中の放射性セシウムが500ベクレル以上の地域」その他の地域」の3つに区分され、本町は「その他の地域」の区分により旧市町村単位でモニタリング検査を行うことになりました。収穫後、町内の11の地域からそれぞれ3点の玄米を抽出して検査を行います。この結果が基準値以下でなければ出荷ができないことから、県や関係機関と連携し速やかな調査の実施に努めます。早場米については、収穫した全袋を検査し、すべてが基準値以下であれば出荷できることとなります。本町では、1農家が早場米を出荷していますが、現在まで検査した米から放射性セシウムは検出されていません。

### 米の全量全袋検査

県は、平成24年の県産米から基準値を超える放射性物質が検出されたものは絶対に流通・販売、食用に供さないことを目的に、国で実施する米のモニタリ

ング検査に併せ、販売される米のほか、自家消費米、縁故米も含め、県内で生産されるすべての米の全量全袋検査を実施することとしました。

これに伴い、町では、8月29日から31日に町内5地区で説明会を開催したところです。

### 町内における

#### かんがい用水の状況

今年度は、例年になく降雨量が少なく、町内の河川や農業用のため池の水が不足している状況にあります。現在、新郷、奥川の一部地域では、かんがい用水が不足し、個人や集落でポンプにより水を引き対策を実施しているところとです。

今後、収穫期を迎え稲の生育への影響が懸念されることから、状況を見ながら必要な対策を講じていきます。

#### 橋屋遺跡の発掘状況

橋屋遺跡の発掘は、町道野沢柴崎線の道路改築が同遺跡を縦断することから、昨年度に試掘を行い、本年度は遺跡の記録保存のため本発掘を実施しています。

現場での作業は8月で終了し、今後は、報告書の作成と出土品整理を年度内に完了させる予定です。

## 可決された議案

- 町介護保険財政安定化特例基金条例の制定―介護保険料率の増加を抑制するため、県から交付される財政安定化基金特例交付金346万円を原資に基金を造成し、運用するために条例を制定
- 町税特別措置条例の一部改正―東日本大震災に伴う復興推進計画で定められた復興産業集積区域内において一定の事業用施設を設置した事業者の固定資産税を5年間免除する規定を追加
- 町子育て医療費サポート事業条例の一部改正―町国民健康保険条例の一部改正―原子力発電所事故の影響から子どもの健康を守るため、県が本年10月から18歳までの県民の医療費を助成することに伴い、町子育て医療費サポート事業の対象者を15歳から18歳に、町国民健康保険の医療費の無料化年齢を同じく15歳から18歳に拡大する改正
- 町防災会議条例の一部改正―災害対策基本法の改正により町防災会議の所掌事務や委員の規定の一部を改正
- 町災害対策本部条例の一部改正―条項番号の整理
- 平成23年度の歳入歳出決算の認定―一般会計、各特別会計、水道事業会計、本町財産区特別会計の決算の認定
- 平成24年度町一般会計補正予算―旧奥川小学校の改修工事費、地域雇用再生・創出モデル事業費の新規計上や、子育て医療費サポート事業費、本年7月の災害復旧費追加など2億7千201万4千円の増額
- 平成24年度町国民健康保険特別会計補正予算
- 平成24年度町介護保険特別会計補正予算
- 西会津診療所太陽光発電施設等設置工事請負契約の締結
- 町道上野尻村中線消雪施設設置（さく井）工事請負契約の締結
- 教育委員会委員の任命への同意―井上祐悦さん（道目）、秦千代菜さん（さゆりが丘）、渡部眞理子さん（5町内）の任命に同意
- 町特別功労表彰者の決定への同意―故長谷川徳喜さん（松尾）、江川貞一さん（牧）、清野佐一さん（下小島）、鈴木洋さん（軽沢）の特別功労表彰の決定に同意

町では、町内の貴重な民俗芸能や伝統技術などを保存し、後世に伝えるため、新たに「伝承員制度」を創設した。

シリーズ3回目の今月は、西洋陶芸の鴛巢光男さんに話を伺った。

## 「退

職後、町老人クラブ連合会で活動頼で陶芸教室を開催することになった。教員だったため、学校で子どもたちに日本陶芸を教えた経験はあったが、西洋陶芸に関しては何一つ知識が無かったので、まず本宮に視察に行き、見様見まね、独学で技能を身に付け20年続けてきた」と鴛巢さんは西洋陶芸と出合ったきっかけを語る。

西洋陶芸の工程は、粘土に水を加えてかき混ぜ、それを型に流し込み、半日後に型を外し、磨いて形を整え10日間ほど乾燥させてから素焼し、その後、絵付け、上薬を掛ける作業を経て1日ほど置いて本焼するという流れになる。本焼は1000度の窯でおおよそ8時間かけて焼く。型には花瓶や壺など大小さまざまな種類があり、大きいものほど乾燥しにくいいため時間がかかり、また、重いため作業は難しくなる。

## 「西

洋陶芸の魅力は、さまざまな型があり、手掛けたことがない作品を見ると作ってみたくなる。さらに絵付けなど出来上がりを楽しみしながら作業を進められる過程にある」と鴛巢さんはその魅力を笑顔で語った。

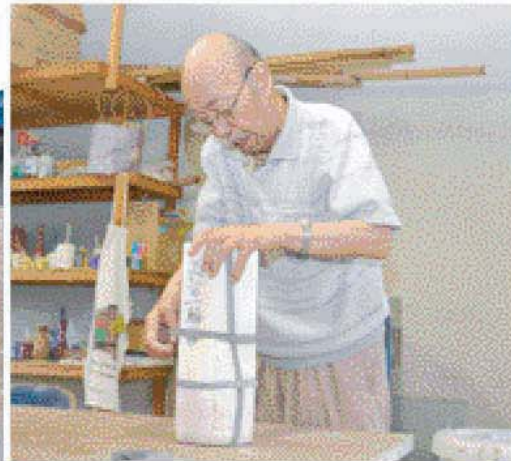
## シリーズ

# 3

# 伝承員「技」紹介



【写真下】素焼前の花瓶・壺などの作品(左側)と粘土を流し込む型(右側3点)／【写真右】型の組み立て作業



伝統技術・西洋陶芸

とうのす みつ お  
**鴛巢 光男さん** [3町内]

鴛巢さんは、これまで20年にわたり陶芸教室で技術はもとより、その魅力や作品を作り上げる楽しさを町民の皆さんに伝え、自らも作品づくりを続け技能を高めてきた。

この陶芸教室は、毎年5月から11月下旬ごろまで西平の老人憩の家を会場に開催されている。

「陶芸教室を始めた当初のころは約50人の方が参加し、週4日のペースで教室を開催し大変だったが、残念ながら現在は参加者が少なくなり10人程度で月2回活動している。」

好きでなければ長続きしないが、始めてみると楽しいので、興味を持つ大勢の方に参加していただきたい」と鴛巢さんは語った。

取材で伺った日、鴛巢さんは次回の陶芸教室の準備と窯への火入れ作業を行っていた。その合間に作業途中の作品を見せてもらった。

教室は毎回午前9時に始まり、昼食を挟んで午後2時半ごろまで開催される。「参加者同士交流しながら自分の独創的な作品を作る喜びがある。」

また、出来上がった作品は各自持ち帰っているが、町の文化と産業祭などへの出展や売れることも楽しみの一つ」と鴛巢さんはその魅力を強調した。

最後に鴛巢さんは、「年を取り大変になってきたが、伝承員として後継者を育て若い世代に技術をつなげていきたい。また、これからも体が続く限りさまざまな作品づくりに挑戦してみたい」と今後の抱負を語った。



## 五十嵐<sup>かずき</sup>一樹さん岐阜国体に出場

岐阜県で開催される第67回国民体育大会に出場する五十嵐一樹さん(芝草・喜多方東高3年)が出場報告のため町水泳協会の大沼会長とともに8月29日、伊藤町長のもとを訪れました。五十嵐さんは今年7月に会津水泳場で行われた福島県総合体育大会の競泳男子50メートル自由形・同100メートル自由形で優勝を果たし岐阜国体への出場を決めました。

伊藤町長は五十嵐さんに「町民みんなが応援していますので精いっぱい力を発揮してください」と激励金を手渡し、五十嵐さんは「しっかりと準備しチーム福島に貢献できるようがんばります」と健闘を誓いました。

## 「道の駅にしあいづ」防災機能強化に向け

国土交通省・郡山国道事務所の今年度の事業説明が8月28日に道の駅にしあいづ「よりっせ」で行われました。説明会で伊藤町長は「地震、豪雨、豪雪と災害が多発する中、国道事務所と連携し道の駅にしあいづの防災機能の強化を図っていきたい」とあいさつ。

続いて郡山国道事務所から今年度実施される道の駅にしあいづへの備蓄倉庫、屋外情報提供ディスプレイの設置といった防災化の説明が行われたほか、国道49号宝坂地内[下り車線]の付加車線整備計画の説明や、国道49号に係る防災対策についての意見交換が行われました。



## 引き続き指導をお願いします

9月10日、国際交流員・外国語指導助手への辞令交付式が町役場で行われ、国際交流員のブライアント・ジョージさん(米国アラバマ州出身)、外国語指導助手のジョナサン・ダートさん(米国アイダホ州出身)に伊藤町長から辞令が交付されました。

ブライアント・ジョージさんは来町し3年目、ジョナサン・ダートさんは5年目になり、町内の行事などにも積極的に参加しています。2人は引き続き保育所や小中学校、また英会話教室などで指導にあたります。

写真：伊藤町長からの訓示を受けるジョナサン・ダートさん(左)とブライアント・ジョージさん(中央)

## 奥川ライスセンターに粗選機など新設

平成10年から稼働している奥川ライスセンターに、このほど粗選機や<sup>めい</sup>糶機などの設備が新設され、9月13日、完成披露および祝賀会が開催されました。この設備は会津いいで農業協同組合が整備し、町が事業費の補助を行いました。祝賀会では、伊藤町長が「本施設およびライスセンター利用組合が地域の農業を支えています。本施設を活用し、さらに品質の良い米づくりをお願いします」とあいさつしました。

新設備は9月中旬から稼働され、作業の一層の迅速化が図られることになりました。

写真：新設備の完成披露および説明の模様



# 始めよう！生活習慣病対策



▲総合健診会場での健康講話の様様

## 生活習慣病の怖さ

生活習慣病は、そのまま放置していると動脈硬化が進行し、やがて命にかかわる心臓病、脳卒中などの原因になります。左のグラフのとおり、町における死因の約6割は、がん、脳卒中、心臓病の生活習慣病が占めています。また、死因2位の脳卒中、3位の心臓病にはメタボリックシンドロームが深く関連しています。

## メタボリックシンドロームとは？

メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪型肥満(左表の腹囲の基準以上)プラス、同じく左表の血清脂質異常、高血糖、

## 糖尿病・高血圧対策

高血圧のうち、2つ以上が該当する状態をいいます。該当する項目が多いほど動脈硬化が進みます。自分の健診結果を確かめてみましょう。

町では今年度、働き盛り健診・総合健診の受診者を対象に、健診会場で健康講話を行い、生活習慣の改善による健康づくりについて考えていただきました。

今年度も町では、健診結果をもとに要指導、要医療の方が多い自治区を対象に『糖尿病予防教室』や『血圧なるほど教室』を開催しますので、その際はぜひご参加ください。

## メタボ対策

特定健診の結果、メタボリックシンドロームの危険がある方には「ヘルスアップ教室」への参加をご案内しています。

ヘルスアップ教室は、町の保健師や栄養士が個別に相談や支援を行い、食生活や運動習慣を振り返り、改善ポイントを一緒に考え、自分で改善できそうなどころから少しずつ改善し、生活習慣病にならない元気で健康な生活が送れるようサポートします。

メタボリックシンドローム対策のためには、適度な運動を心がけ、食事は腹八分目で、バランスよく取るように心がけましょう！

## 喫煙対策

喫煙はHDL(善玉)コレステロールを減少させ、逆にLDL(悪玉)コレステロールを増加させて脂質異常を招きます。また、たばこの不完全燃焼で生じる一酸化炭素により動脈内壁を痛め、直接的に動脈硬化を進めますので、禁煙しましょう。町では禁煙のサポートを行っていますので、お問い合わせください。

## 健康相談日のお知らせ

毎月最終木曜日の午後を「健康に関する相談日」としています。健診結果の見方などについてもお気軽にご相談ください。なお、ご利用の際はあらかじめ電話での予約をお願いします。

## 【問い合わせ先】

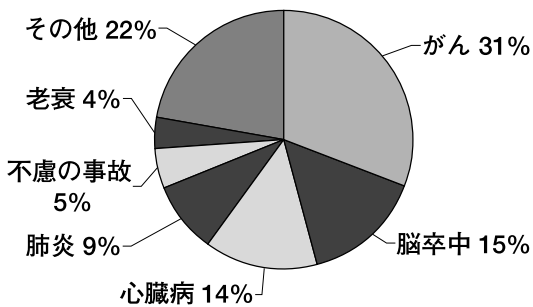
健康支援係 ☎45-4532

## 生活習慣病を知っていますか？

生活習慣病とは、毎日のよくない生活習慣の積み重ねによって引き起こされる脳卒中、心臓病、糖尿病、高血圧などの病気の総称です。日本人のおよそ3分の2が生活習慣病で亡くなっているといわれていますが、生活習慣の見直しで予防や改善が出来ます。

また、健診や医療機関の受診により、早期に発見できますので、年に一度は必ず健診を受けましょう。

## 平成21年度の西会津町の死因



## メタボリックシンドロームの診断基準

### 腹囲(おへその高さ)

男性：85cm以上 女性：90cm以上

### + プラス

### 血清脂質異常(次の一方か両方該当)

中性脂肪 150mg/dl以上  
HDLコレステロール 40mg/dl未満

### 高血糖

空腹時血糖値 110mg/dl以上

### 高血圧(次の一方か両方該当)

最高血圧 130mmHg以上  
最低血圧 85mmHg以上



大声大会（群岡）



むかで競争（尾野本）



まざらんしょ（野沢）

**第51回野沢地区親善運動会**

優勝 連合  
準優勝 牧  
第3位 7町内・10町内

**第37回尾野本地区運動会**

優勝 萱本  
準優勝 下小島  
第3位 森野・上小島

**第45回群岡地区体育祭**

優勝 上野尻C  
準優勝 宝川  
第3位 上野尻B

**第47回新郷地区町民体育祭**

優勝 三河B  
準優勝 笹川A  
第3位 笹川B

**第44回奥川地区町民体育祭**

優勝 山浦  
準優勝 小綱木  
第3位 松峯

# 走る・跳ぶ・笑う

## 秋晴れのもと各地区で運動会

9月2日に各地区で町民運動会が行われました。

当日は、真夏を思わせるような厳しい残暑となりましたが、各地区ともさまざまなアイデアを形にしたユニークな種目が行われ、参加した皆さんは四苦八苦しながらも、笑いや元気な歓声を上げて競技し、運動会を通じて交流を深めました。



これは たまゲタ z u ー（奥川）



綱引き合戦（新郷）

### 逆転で惜しくも敗退

第6回市町村村対抗県軟式野球大会における西会津町チームの1回戦が9月16日に行われました。

棚倉町を相手に先制したものの逆転され、惜しくも敗退となりました。多くの応援ありがとうございました。

棚倉町 7-3 西会津町



**女性講座と歳百合学園合同でグラウンドゴルフを楽しむ**

9月10日にさゆり公園多目的広場において女性講座と歳百合学園スポーツ講座合同でグラウンドゴルフを行いました。

当日は、32名が参加し、秋晴れのもと町内で人気が高いグラウンドゴルフを楽しみました。



## 町民バトンタッチ

うすき ゆう すけ  
**薄 優介**さん [樟山]

おおいし じょうじ  
大石 丈二さん (9月号から) メッセージ

ちょっと生意気だけど最高の後輩だよ。サッカーがんばろうな!

あなたの趣味は?  
ドライブ

特技は?  
サッカー

自分を一言で表現するとしたら?  
自由すぎる

あなたのモットーは?  
人に優しく!

熱中していることは?  
スケートボード

最近感動したことは?  
夜空を見上げたとき、  
星がきれいだったこと

これからやってみたいことは?  
車をいじりたい

次の方を紹介してください  
H・Wさん (縄沢)

「思い出の写真です」  
「初めて買ったスケートボード  
が練習中に割れたとき友人と  
撮った写真です。やりました」



## 町民 ギャラリー

### まんさく俳句会

休 暇 明 け し み じ み 家 の 静 か な り  
全 会 津 合 唱 祭 の さ は や か に  
鉢 植 え の 白 き 小 花 の 萩 の 花  
秋 あ か ね 絆 に し か め 群 れ て 舞 ふ  
雑 草 に か ら む 朝 顔 花 百 花  
廢 校 の 校 歌 の 山 や 雲 は 秋  
晴 天 や 静 か に 耐 へ る 萩 の 花

相 原 芳 子 (九 町 内)  
伊 藤 キ ヨ 子 (徳 沢)  
佐 藤 ト キ イ (極 入)  
矢 部 弘 子 (中 町)  
山 本 ノ シ (九 町 内)  
齋 藤 五 早 男 (上 野 尻)  
三 留 正 春 (六 町 内)

## 聞いて! わたしの夢

ここでは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の想い描いている夢や目標などを話していただいています。

今月は、2年・生徒会会計の小瀧正太さんです。

わたしの夢——

「僕は将来、福祉関係の職業に就きたいと思っています。その理由は、東日本大震災でたくさんの人が被害に遭い、僕はそれを見て、困っている人を助けられるような大人になりたいと思うようになりました。だから将来は、困っている人を助けてあげられる仕事をしたいです」



努力していること——

「数学の計算問題の学習や、事故のニュースなどを見て勉強しています。また、病院に行ったときなど、先生の難しい言葉をがんばって聞くようにしています」

最後に未来の自分に一言——

「楽しみながら生活をしていますか。福祉関係の仕事は大変なことばかりだと思いますが、がんばってください」

## まちの人口 ～9月1日現在～ (前月比)

人口	7,506人	(-10人)
男	3,615人	(-1人)
女	3,891人	(-9人)
世帯	2,808世帯	(-3世帯)

## 戸籍の窓口 ～8月受付分～ <敬称略>

### お誕生おめでとう

足立	爽輝 <small>そうき</small> くん	和也・千保	森野
佐藤	昂 <small>すばる</small> くん	和也・由香	西林
青津	蒼 <small>そう</small> くん	寿和・千恵美	縄沢

### ご結婚おめでとう

渡部	勝矢	上小島
福地	栄美	10町内

### お悔やみ申し上げます

石川	ヨネ (95)	寅雄	母	1町内
山形	薫 (50)	美幸	夫	1町内
高橋	庄吉 (85)	吉美	父	さゆりが丘
新田	ナカエ (80)	実	母	程窪
内海	健 (63)	美代枝	夫	下野尻
平野	ヨシ子 (98)	芳朗	母	下野尻
山形	サト (92)	孝一	母	徳沢
佐藤	キヌ子 (85)	偉久	妻	極入

## 秋の行政相談・人権相談を開催

10月15日から21日は「行政相談週間」です。

町では、特設行政相談所を開設し、役所や特殊法人などの仕事に関する苦情などの相談に応じ、解決のお手伝いをします。また、併せて特設人権相談所を開設します。近隣間のトラブルなど、この機会にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

### 【日時および会場】

10月17日 (水)	午前9時30分～ 午後1時～	新郷連絡所 奥川支所
10月18日 (木)	午前9時30分～ 午後1時～	保健センター 町公民館

## お知らせ

# 西会津ふるさとまつり

—第27回 西会津の文化と産業祭—



◆ 日程 10月27日(土)・28日(日)

◆ 場所 さゆり公園

[ふれあい広場・多目的広場]

◆ 内容

### 10月27日(土)

- ◎ オープニングセレモニー
- ◎ 特命戦隊ゴーバスターズショー
- ◎ 民俗芸能と民謡の集い

### 10月28日(日)

- ◎ **新イベント** ワンちゃんフェスティバル
- ◎ **新イベント** 健康がいちばん紅葉ウォーク  
[共催:第5回いきいき健康ウォークin西会津]
- ◎ 桐ゲタ投げ全国大会
- ◎ ミュージックFESTA

### 27日・28日の2日間開催

- ◎ **新イベント** バーベキューハウス  
こゆりちゃん

各イベントの参加者を募集しています。詳しくは配布されるチラシをご覧の上、申し込みください。

### 【申込・問い合わせ先】

ふるさと振興推進委員会事務局[商工観光課内]

☎ 45-2213

以下は広告です。内容については、広告主へお問い合わせください。

## 有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆ 大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆ 掲載料 1枠当たり5,000円/月

### 【問い合わせ先】

企画情報課・広報広聴係 ☎ 45-4536

## 五穀豊穰と商売繁盛を願い

野沢の諏方・熊野両神社の祭礼が9月15日から17日までの3日間にわたり行われ、五穀豊穰と商売繁盛を願って雄壮に御輿が町内を練り歩き、「わっしょい、わっしょい」と勇ましい掛け声が響き渡り、野沢は活気であふれました。



### 今月の表紙



9月2日に開催された第47回新郷地区町民体育祭では、綱引き合戦、みんなでジャンプ、男女混合270歳メドレーリレーなどのさまざまな競技が行われ、参加した皆さんはチームの優勝を目指し熱戦を繰り広げていました。

広報にしあいづ  
2012 (平成24年)

10月号

発行：西会津町 編集：企画情報課  
☎0241-45-2211 (代表)  
info@town.nishiaizu.fukushima.jp  
http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/



この広報紙は、環境に優しい大豆インキを使用しています。